

Artfull うちら

(2024) <vol.129>

[発行]
内浦公民館
〒919-2351
高浜町山中 104-4-2
TEL.0770-76-2007
FAX.0770-76-2008
E-mail
uchiura_c.c@town.takahama.lg.jp

内浦公民館講座

ヨガ教室<5回シリーズ>



令和 6 年 5 月 26 日 (日) に【ヨガ教室<5回シリーズ>】の 1 回目、そして 6 月 9 日 (日) に 2 回目を開催しました。講師は、アプリットサンマイル(Rina)さん。昨年度開催した時から皆さんの関心が高く、呼吸に合わせて体を動かした後の気持ち良さを実感されていました。日常では使わない筋肉を意識しながら、自分の体を整えていけますね(^^♪



宮古島コーヒー講座 ☕



アウトドアコーヒー始めませんか ☕



テント・テーブル・イスでキャンプの雰囲気を演出しました

令和 6 年 5 月 31 日 (金) 内浦公民館 2 階多目的ホールで【宮古島コーヒー講座】を開催しました。講師は、宮古島珈琲焙煎所店主 友利裕哉^{ともりひろき}さん。《3 投式ドリップのポイント》①お湯の温度 ②蒸らし③お湯の注ぎ方 (タイミング) を教えていただきました。コーヒー豆の焙煎度によって、酸味、苦味に違いが出る事など実際に試飲して確かめました。質問にも分かりやすく答えてくださり、和やかに充実した時間でした。 ~自然の中で、美味しいコーヒー飲みたいですね~

<とっておきニュース>

食育のヒーロー

【3 食レンジャー】が
内浦にやって来た！
撮影場所がどこなのか
わかるかな？



● 開館時間 午前 8 時 30 分～午後 10 時 ● 利用時間 午前 9 時～午後 9 時 30 分 夜間利用が無い場合は午後 5 時で閉館いたします。

<7 月の休館日> 1 日 (月)・8 日 (月)・14 日 (日)・15 日 (月)・22 日 (月)・29 日 (月)

ヒロセオートキャンプ場の管理人さんに聞きました！

- 職員：今年度も4月からキャンプシーズンが始まりましたが
キャンプ場の利用状況はどうですか？
- 管理人：基本、昨年と変わらず大きな変動はないけど、やはり
4月に入ると一斉に電話がかかってくるから対応に困る。
この前も電話が鳴りっぱなしだったよ。
- 職員：どこの県の利用者が多いですか？
- 管理人：やっぱり、大阪、京都、兵庫、滋賀の近畿の方からが多いかなあ。
兵庫は神戸の方が多いなあ。
- 職員：これまで何か困ったことはありますか？
- 管理人：予約をしたまま来なかったり、掛け持ちで別のキャンプ場を予約するお客さん
もいる。そうすると、キャンプ場を利用したい他のお客さんにも迷惑がかかる。
- 職員：キャンセル料は取らないんですか？
- 管理人：利用料の安さとキャンセル料を取らないのが売りでもある。
- 職員：ほかに困ったことはないですか？
- 管理人：ゴミ捨て場にいろいろなものが捨ててある。キャンプ場の利用者とは限らないが、
ゴムボートがそのまま捨ててあったり、ポールが折れたテントや、クーラーボックス、
バーベキューセット、少し壊れただけで捨てていくお客さんがいる。
- 職員：お客さんには受付の時に、ゴミの分別について伝えていますか？
- 管理人：伝えているが、1日たったら忘れてしまう。
- 職員：受付されたときに、ゴミの分別についての注意事項を
パウチしたものを渡して読んでもらい、帰るときに受付で
返してもらうのはどうでしょうか。
- 管理人：一度考えてみます。



<地域ニュース>

あおば憩いの家一周年イベントに行ってきました。



令和6年5月26日（日）に行われた【あおば憩いの家1周年イベント】
には地域の皆さんが参加され、楽しく1周年をお祝いしました。
趣味の作品展示やバザー品もあり、スタッフの皆さんがイベントを盛り上
げていました。チョコレートフォンデュは「楽しくて美味しい」と好評で
皆さんの笑顔が最高でした(^^♪





館長の《こーひーぶれいく》No.110



今回は 福沢諭吉 著 「学問のすすめ」です。

「学問のすすめ」の口語訳が出版され、じわじわと売られています。誰もが知ってるようで知らないこの論文集、私も初めてちゃんと読む機会を得ました。

これは明治の啓蒙思想家である福沢諭吉が1872～76年にかけて書いた論文集で、内容は多岐に亘っていますが、全体を貫くテーマは「従来の封建的な道徳を厳しく批判し、西洋的な合理主義と自由主義の称揚」です。

学問のすすめは、当時、340万部の発行部数を誇るベストセラーとなり、後には教科書にも採り入れられ、明治時代から現在に至るまで、多くの人々に読み継がれてきました。

福沢諭吉は1834年に豊前国中津藩（現・大分県中津市）の藩士・福沢百助の次男として生まれます。百助は大坂蔵屋敷の廻米方（米の流通を監督する役人）でした。諭吉が3歳のころに百助が亡くなったため、諭吉は中津に戻り、不遇な少年時代を過ごします。しかし、学問への志は強く、1854年に長崎に出て蘭学を学び、翌1855年には大坂の蘭学者・医師であった緒方洪庵の私塾で蘭学を学びます。

そして、1858年に中津藩の命により、江戸の中津藩下屋敷に蘭学塾を開きました。このころには、諭吉自身が独力で英語を学び始めています。その後、幕府の使節に随行して、1860～67年の間に3回渡欧します。そこで得た最新の西洋の情報を報告した『西洋事情』を刊行したところ、ベストセラーになります。

3度の渡欧から帰国した諭吉は、1868年に蘭学塾を芝に移して、これを慶應義塾と命名します。これが現在の慶應義塾大学の前身です。慶應義塾では、当時あった「士農工商（武士・商人・職人・農民）」といった身分の差に関係なく、洋学を学びたい者を受け入れました。

さらに、1872～76年に『学問のすすめ』を刊行したのに加えて、明六社の設立に加わるなど、啓蒙活動をさかんに行うようになっていきます。

学問のすすめは全17編の論文から構成されています。その中で最も有名な箇所は、「天は人の上に人を造らず人の下に人を造らず」という文言で始まる初編の冒頭部分でしょう。

この文言は、アメリカ独立宣言の一節を引用したものと知られていますが、学問のすすめでは、平等主義にポイントがあるわけではありません。

「天は人の上に人を造らず人の下に人を造らず」と言う。それならば、人間はみな生まれながらに平等であって、能力、財産、身分の差はないはずである。ところが、現実には賢い人も愚かな人もいる。貧しい人も裕福な人もいる。貴族もいれば、下人もいる。この差はいったい何なのだろうか。

これは人間の平等を謳うための文言ではなく、人間の不平等の原因を問いつけるための文言なのです。では、この不平等の原因は何なのでしょう。

福沢の答えは明解です。「学ぶと学ばざるとによりて、できるものなり」。つまり、学問を学んだかどうかで決まると言うのです。福沢は、いろは47文字（ひらがな）、手紙の書き方、帳簿計算の仕方、そろばんの稽古など、町人が日常的に使う基本的な技術はすべて「実学」。それを習得した後には高度な実学として、地理学、究理学（物理学）、歴史、経済学、修身学を学ぶことを勧めています。

学問のすすめは、実学を修めることによって、個人の自由を獲得し独立し、平等な社会を実現することなのです。それは国家間においても同じで、西洋諸国に対しても同じ天地の間にあり、お互いに教えあい学びあい、恥じることも威張ることもない。道理のためには英国や米国の軍艦も恐れることはない。国がはずかしめられるときは、日本国民が命を投げ出しても、国の威厳を保とうとする。それが一国の自由独立というものだ。と論じています。



日本の近代化を推し進め、植民地化されないよう尽力した彼が太平洋戦争時にも健在であれば、違った未来が開かれていたのかと思います。現代にも通ずる普遍的な考え方も多々あり、一読をお勧めします。



令和6年5月14日(火)

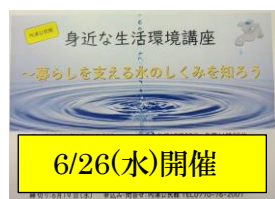
内浦小学校5・6年生が、田植えをしました。初めに
ふじうちおさむ
藤内 修 さん(山中区)に、植える苗の本数と持ち方、植え方
を教わり、初めは裸足で田んぼを歩く事に苦戦してしま
したが、植え始めると慣れた様子で楽しそうでした。とても
貴重な体験ですね(*^^*)

皆で植えた記念の1枚!



内浦公民館講座のお知らせ

★詳しくは、チラシをご覧ください、お申込みください!



6/26(水)開催

普段水があって当たり前の暮らしをしていますが、災害時には改めて水の大切さを実感します。水はどのように蛇口まで届くのか、またどのように処分されているのか、高浜町上下水道課の職員に詳しく教えていただきます。災害に備えて、大切な水の事を皆で考えましょう。



6/28(金)開催

内浦の魅力発信! 第一次産業に触れよう(じゃがいも編)では、野菜がどのように植えられ、どのように収穫するのかを目で見て、土に触れて体験します。お店で買うだけでは分からない事を教えていただきましょう。従来の農業から、今の農業はどう変わってきているのか実感して下さい。



7/6(土)開催

草木染め教室では、杜仲の葉を使ってバックをそめます。キャンパス生地のバックがどんな感じに染まってゆくのか楽しみながら、自分だけのエコバックに仕上げましょう(^^)



月	日	曜日	講 座 内 容	時 間
6	18	火	元気あっぶ生き活き倶楽部	<13:30~15:00>
	23	日	からだを整える季節の雑穀料理(夏・ハトムギ)	<13:30~15:00>
	25	火	らくらく!運動教室(内浦公民館)	<13:30~14:30>
	26	水	身近な生活環境講座講座 ~暮らしを支える水のしくみを知ろう~	<10:00~11:30>
	28	金	第一次産業に触れよう(じゃがいも編)	<10:00~12:00>
7	2	火	元気あっぶ生き活き倶楽部	<13:30~15:00>
	5	金	出張 スマホ教室(日引ふれあい広場)	<10:00~12:00>
	6	土	草木染め教室(エコバック)	<13:30~15:30>
	10	水	出張 スマホ教室(あおば憩いの家)	<10:00~12:00>
	13	土	そば打ち教室	< 9:00~12:00>
	14	日	ヨガ教室③	<13:30~14:30>
	24	水	男の料理教室	<10:00~12:00>